

2 木材加工技術意見交換会

設計や木材加工など関連業界からのセンターへの意見や要望を聞くため、木材加工技術意見交換会を開催している。

| 年 度 | 開 催 日 | 開催場所 | 参加者 |
|--------|-------------------|------|------|
| 平成13年度 | 平成 13 年 11 月 20 日 | 都城市 | 33 名 |
| | 平成 14 年 3 月 5 日 | 日向市 | 29 名 |
| 平成14年度 | 平成 14 年 10 月 24 日 | 日南市 | 24 名 |
| | 平成 15 年 3 月 18 日 | 都城市 | 28 名 |
| 平成15年度 | 平成 15 年 10 月 28 日 | 宮崎市 | 21 名 |
| | 平成 16 年 3 月 19 日 | 都城市 | 29 名 |
| 平成16年度 | 平成 16 年 12 月 10 日 | 延岡市 | 23 名 |
| | 平成 17 年 3 月 3 日 | 小林市 | 21 名 |
| 平成17年度 | 平成 17 年 12 月 10 日 | 延岡市 | 22 名 |
| | 平成 18 年 3 月 3 日 | 都城市 | 24 名 |
| 平成18年度 | 平成 18 年 12 月 20 日 | 高千穂町 | 21 名 |
| | 平成 19 年 2 月 27 日 | 都城市 | 22 名 |
| 平成19年度 | 平成 19 年 12 月 20 日 | 宮崎市 | 23 名 |
| | 平成 20 年 3 月 4 日 | 都城市 | 26 名 |
| 平成20年度 | 平成 20 年 12 月 5 日 | 高鍋町 | 25 名 |
| | 平成 21 年 1 月 28 日 | 都城市 | 21 名 |
| 平成21年度 | 平成 21 年 10 月 27 日 | 日向市 | 20 名 |
| | 平成 21 年 11 月 10 日 | 小林市 | 19 名 |
| 平成22年度 | 平成 22 年 8 月 18 日 | 都城市 | 26 名 |

3 客員研究員

平成14年 5 月から、研究体制の充実強化及び研究員の資質向上を図るため、第一線で活躍している研究員を招へいする客員研究員制度を設けている。また、併せて客員研究員による県内企業等への技術指導や講演を行ってきた。

| 氏 名 | 所属・役職名(最終招へい時) | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|-------|---------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 安村 基 | 静岡大学 教授 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| 大橋 好光 | 武蔵工業大学 教授 | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| 久田 卓興 | (独)森林総合研究所 研究管理官 | ■ | | | | | | | | |
| 鈴木 滋彦 | 静岡大学 教授 | ■ | ■ | | | | ■ | | | |

| 氏名 | 所属・役職名(最終招へい時) | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|--------|------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 長谷川 益夫 | 富山県林業技術センター 副主幹研究員 | | | | ■ | | | | | |
| 矢野 浩之 | 京都大学生存圏研究所 教授 | | | | ■ | | | | | |
| 則元 京 | 同志社大学 教授 | | | | ■ | | | | | |
| 棚橋 光彦 | 岐阜大学 教授 | | | | ■ | | | | | |
| 槌本 敬大 | 国土交通省国土技術政策総合研究所 主任研究官 | | | | ■ | ■ | | | | |
| 林 翰謙 | 嘉義大学(台湾) 教授 | | | | ■ | | | | | |
| 朴 鐘瑩 | 韓国国立山林科学院 木材加工科長 | | | | ■ | | | | | |
| 安藤 直人 | 東京大学大学院 教授 | | | | ■ | ■ | | | | |
| 岡部 実 | (財)ベターリビング 研究員 | | | | | ■ | | | | |
| 恒次 裕子 | (独) 森林総合研究所 | | | | | ■ | | | | |
| 大村 和香子 | (独) 森林総合研究所 主任研究員 | | | | | ■ | | | | |
| 谷田貝 光克 | 秋田県立大学 木材高度加工研究所 教授 | | | | | ■ | | | | |
| 神谷 忠弘 | 岡崎シロアリ技研 教授 | | | | | ■ | | | | |
| 林 知行 | (独) 森林総合研究所 領域長 | | | | | ■ | | | | |
| 平井 卓郎 | 北海道大学農学研究院 教授 | | | | | ■ | | | | |
| 坊垣 和明 | (独) 建築研究所 研究総括監 | | | | | | ■ | | | |
| 小玉 牧夫 | 木材乾燥技術アドバイザー (元森林総合研究所職員) | | | | | | ■ | | | |
| 黒田 尚宏 | (独) 森林総合研究所 領域長 | | | | | | ■ | ■ | | |
| 沢辺 攻 | 岩手大学 名誉教授 | | | | | | ■ | | | |
| 吉村 剛 | 京都大学生存圏研究所 准教授 | | | | | | ■ | | | |

4 開所10周年記念行事

宮崎県木材利用技術センターは、平成13年4月に都城市に開所してから、平成22年度には10周年を迎えた。この間、スギを中心とする宮崎県産材の効率的利用を促進し、林業・木材産業の活性化に寄与するため、県内の木材関連産業の加工技術の向上、新製品の開発等の支援を行ってきた。

今回10周年の節目を迎え、次の10年に向けた本県の森林・林業・木材産業の振興により一層の貢献を目指すために、10周年記念行事を開催した。

この記念行事は、平成23年11月10日に、記念植樹などの記念式典と開所10周年記念スギシンポジウム2011を開催した。

記念式典は当センターで行い、旧在職者など約50の出席者があった。飯村所長あいさつや出席者全員による記念撮影、記念植樹などを行った。記念植樹は、加藤森林部長、初代所長大熊幹章氏、二代目所長有馬孝禮氏、現所長飯村豊の4名で、宮崎県の木の一つであるヤマザクラを植栽した。



開所10周年記念スギシンポジウム2011は、都城ウエルネス交流プラザで行い、県内外から約180名の出席者があった。加藤環境森林部長のあいさつがあった後、シンポジウムでは、まず初代大熊幹章所長が「スギ合わせ材の展開による木材利用の再編と改革を考える」、二代目有馬孝禮所長が「木材、木材関連産業の“静”から“動”へ」と特別講演を行った。次のパネルディスカッションは「スギの進む道～次の10年に向けて～」と題して、現所長がコーディネーターを務めた。パネリストは、京都府で宮崎県産スギを使った住宅を建設している(株)ゼロ・コーポレーション代表取締役社長の金城一守氏、宮崎県串間市で公共建築物等の設計を行っているレモン設計室主宰の河野秀親氏、本県有数の製材工場の木脇産業(株)代表取締役社長の木脇桂太郎氏、宮崎県木材協同組合連合会副会長の原田美弘氏、当センターの小田材料開発部長、荒武木材加工部長、皆内構法開発副部長で行った。なお、このシンポジウムは、日本木材学会九州支部との共催で行った。



あいさつ 加藤環境森林部長



司 会 森田主任研究員



パネリスト 金城一守氏



パネリスト 河野秀親氏



パネリスト 木脇桂太郎氏



パネリスト 原田美弘氏